

国民健康保険  
第2期丸亀市データヘルス計画  
第3期丸亀市特定健康診査等実施計画  
概要版



平成30年4月  
丸亀市

## 計画策定について

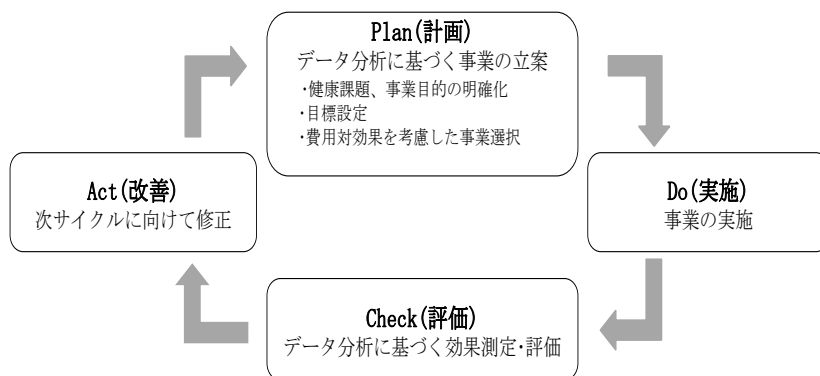
「日本再興戦略」(平成25年6月14日閣議決定)においては、「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータ分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求めるとともに、市区町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」としています。

また、「日本再興戦略2016」(平成28年6月2日閣議決定)においては、「データヘルス計画を通じた企業や保険者等による健康・予防に向けた取組を強化する。」としています。

こうした背景を踏まえて策定した前期「データヘルス計画」及び「特定健康診査等実施計画」を見直すとともに、今期各計画を策定して、被保険者の健康維持増進を図ります。

### ■基本方針

1. 健康診査の結果やレセプト等の情報を活用し、健康課題を確認します。
2. 確認した健康課題の解決のために必要な事業をPDC Aサイクルに基づき事業を実施します。
3. 実施事業の目標と効果測定方法を設定し、目標達成可能な実施方法を検討します。



### ■データヘルス計画の位置づけ

丸亀市の国民健康保険被保険者を対象とした保健事業の事業計画として、策定します。

また「健康日本21(第2次)」に示された基本方針を踏まえるとともに、「丸亀市総合計画」及び「第2次丸亀市健康増進計画(健やかまるがめ21)」等で用いた評価指標を用いる等、その他計画と整合性を図る必要があります。

### ■特定健康診査等実施計画の趣旨

高齢化の急速な進展と生活習慣病が増加し、死亡原因でも生活習慣病が約6割を占め、医療費に占める生活習慣病の割合も国民医療費の約3分1であること等から、生活習慣病対策が必要である。

また、不健康な生活習慣による生活習慣病の発症、重症化の過程で、メタボリックシンドロームが大きく影響していることから、この該当者及び予備軍者の減少を目指します。

### ■計画期間

「第2期丸亀市データヘルス計画」、「第3期丸亀市特定健康診査等実施計画」とともに、2018(平成30)年度から2023年度までの6年間の計画期間とします。

### ■実施体制・関係者連携

両計画の進行に当たっては、丸亀市保険課と健康課が主体となり、庁内関係部局(高齢者支援課等)と共同で事業を推進します。また、国民健康保険事業を円滑かつ安定した運営に資するため、「国民健康保険事業運営安定化対策本部」において、全庁的に保険事業に取り組みます。

さらに医師会等の外部有識者や国民健康保険運営協議会等を活用した意見聴取により、支援体制を整備して事業を推進します。

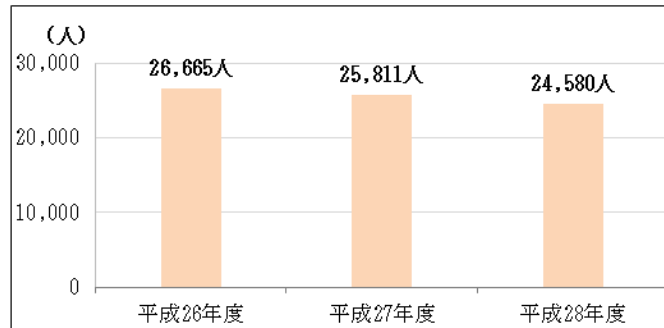
# 保険者の特性把握

## 人口構成概要(平成28年度)

	人口総数(人)	高齢化率(%) (65歳以上)	国保被保険者数(人)	国保加入率(%)	国保被保険者平均年齢(歳)	出生率(%)	死亡率(%)
丸亀市	107,046	23.6	24,580	23.0	53.1	10.0	9.9
県	971,152	26.0	234,776	24.2	53.4	8.6	11.4
同規模	120,686	23.1	29,767	24.7	52.2	8.6	9.4
国	124,852,975	23.2	32,587,866	26.9	50.7	8.6	9.6

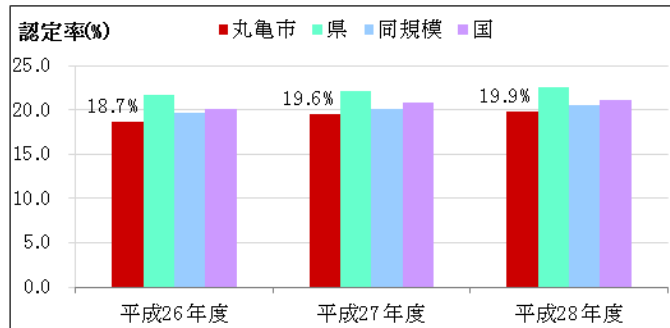
出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

## 年度別 被保険者数概要



国保被保険者平均年齢(歳) 51.9 (平成26年度) 52.5 (平成27年度) 53.1 (平成28年度)

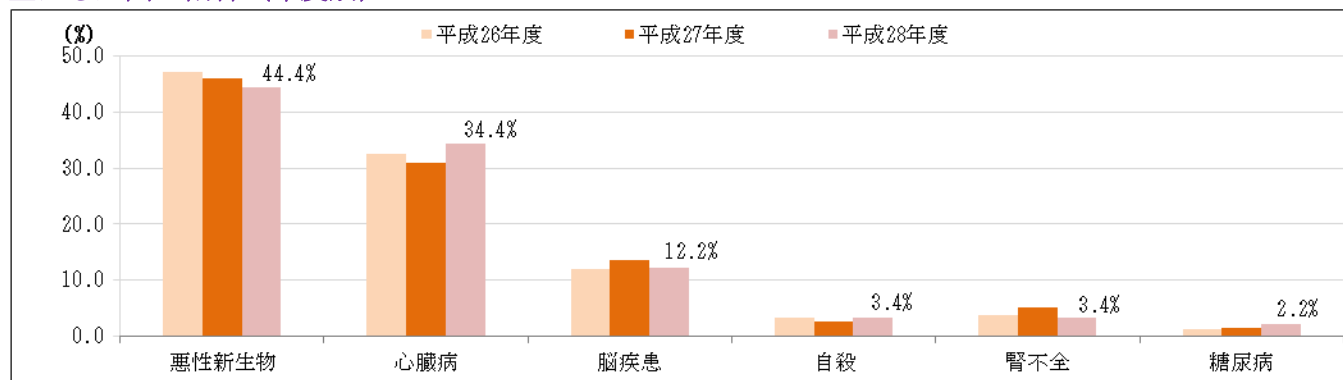
## 介護保険 年度別認定率



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

# 分析結果

## 主たる死因の割合(年度別)



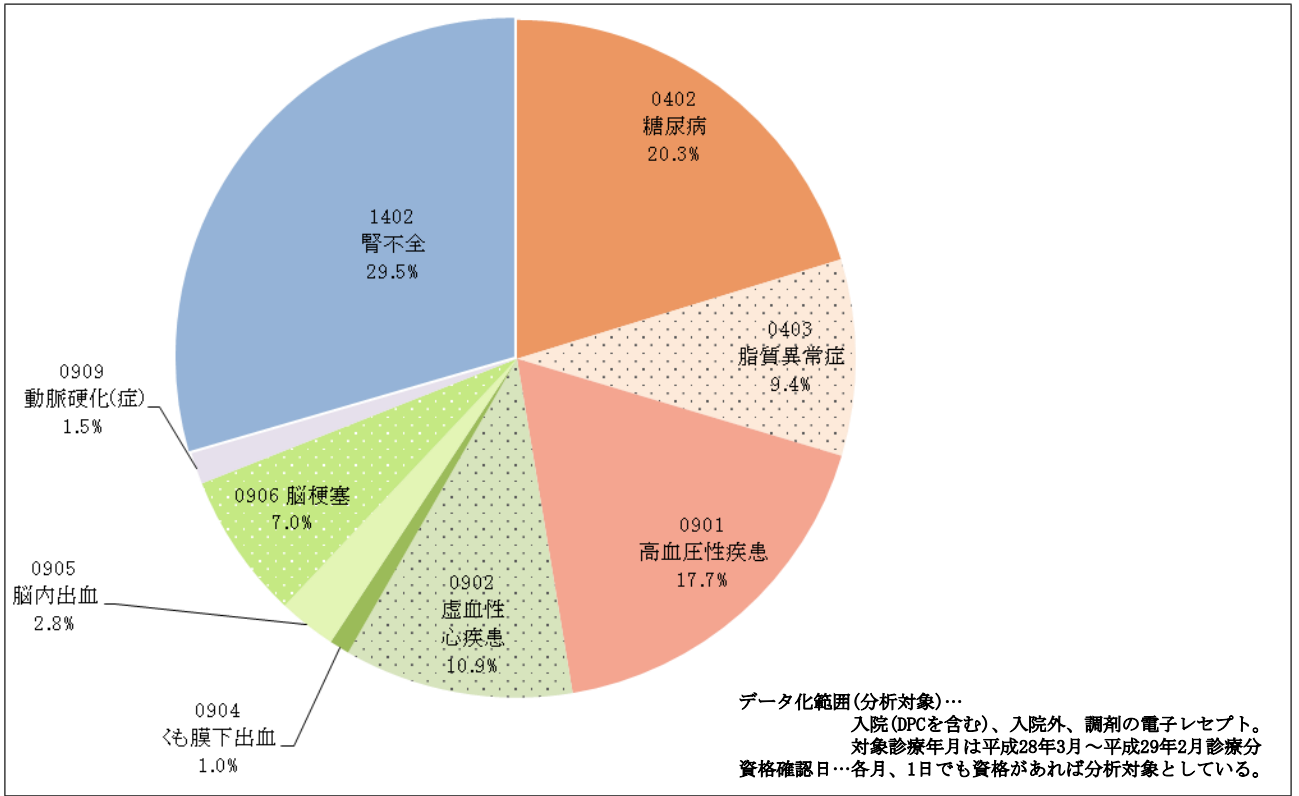
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

## 中分類による疾病別統計(平成28年度)

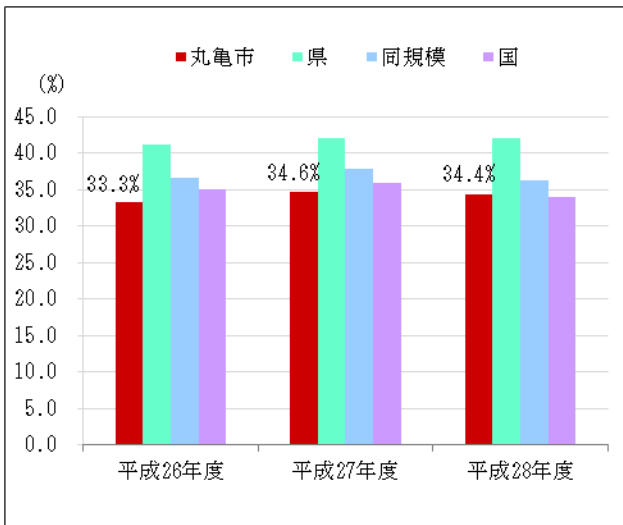
順位	疾病分類(中分類)	医療費(円)	患者数(人)	患者一人当たりの医療費(円)
1	0209 白血病	70,087,870	46	1,523,649
2	1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害	23,199,838	26	892,301
3	1402 腎不全	662,480,403	777	852,613
4	0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	573,417,990	874	656,085
5	0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	70,912,035	116	611,311
6	0601 パーキンソン病	72,763,932	193	377,015
7	0501 血管性及び詳細不明の認知症	18,763,926	58	323,516
8	0904 くも膜下出血	21,493,421	71	302,724
9	0506 知的障害<精神遅滞>	16,164,174	65	248,680
10	0208 悪性リンパ腫	41,917,741	175	239,530

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は平成28年3月~平成29年2月診療分  
資格確認日 …各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

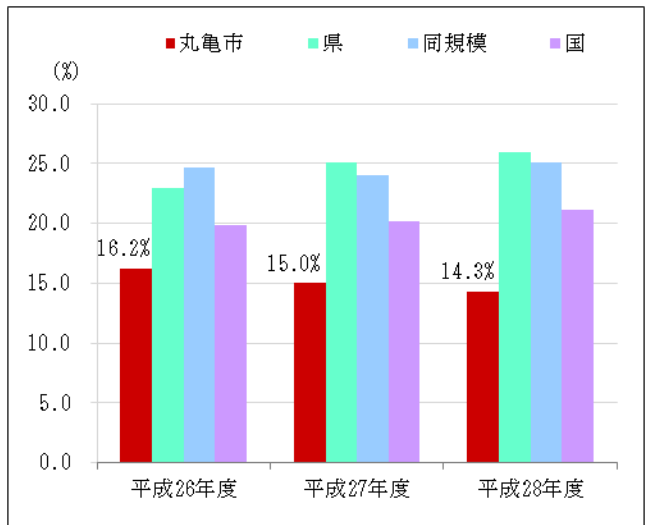
## 生活習慣病医療費構成（平成28年度）



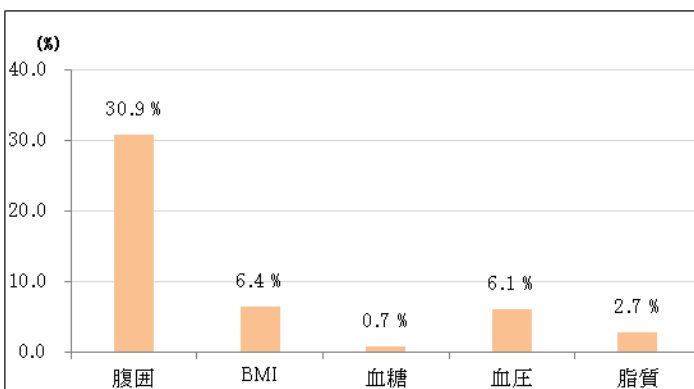
## 年度別 特定健康診査受診率



## 年度別 特定保健指導実施率



## 平成28年度検査項目別基準値超割合



健診受診者数 5,878人

	腹囲	BMI	血糖	血圧	脂質
基準値超人数(人)	1,817	374	41	360	158
基準値超割合(%)	30.9%	6.4%	0.7%	6.1%	2.7%

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

## 分析結果からみた課題と対策

### 現状分析

定量的 データ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成28年度の被保険者数 : 24,580人 (市の人口比 23.0%) 対前年度 1,231人(4.8%)減少 65歳以上 23.6% (同規模や国と比べて高い)</li> <li>○重複・頻回受診、重複服薬該当者 : 1,248人</li> <li>○ジェネリック医薬品における数量ベース普及率 : 67.1%</li> </ul>
医療費 データ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○被保険者一人当たりの12か月平均医療費は、30,903円である。</li> <li>○総レセプト件数に占める高額レセプトの割合は0.8%だが、総医療費に占める割合は33.1%である。</li> <li>○高額レセプト発生患者の状況では、患者一人当たりの医療費が高額な疾病は、1位「脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群」、2位「脂質異常症」、3位「白血病」等である。また、患者数が多い疾病は1位「その他の悪性新生物&lt;腫瘍&gt;」、2位「腎不全」、3位「骨折」である。</li> <li>○高額レセプト発生患者における患者一人当たりの医療費の5位に腎不全があり、また、人工透析患者が144人存在する。このうち生活習慣病を起因する糖尿病性腎症による透析患者が95人存在し、66.0%と高い割合である。</li> <li>○疾病別医療費割合は、1位「循環器系の疾患」15.0%、2位「新生物&lt;腫瘍&gt;」13.5%、3位「精神及び行動の障害」10.2%、4位「腎尿路生殖器系の疾患」9.4%と医療費に占める割合が高い。</li> <li>○中分類による医療費の上位の1位に「腎不全」、3位に「糖尿病」、5位に「高血圧性疾患」が入っており、生活習慣病関連の医療費が多く占めている。</li> </ul>
各種検 (健)診 データ	<p>〈特定健康診査〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○平成28年度の特定健康診査受診率は微増しており、国の34.0%より0.4ポイント高い34.4%である。</li> <li>○特定健康診査実施後、医療機関への通院をしていない人が1,028人存在する。</li> <li>○特定健康診査実施後、生活習慣病治療中断者が130人存在する。</li> <li>○特定健康診査受診者の有所見割合は、1位「腹囲」30.9%、2位「BMI」6.4%、3位「血圧」6.1%である。</li> <li>○健康診査受診者の質問回答状況では、「運動習慣」のうち「1回30分以上の運動習慣なし」回答者が51.6%、「1日1時間以上の運動なし」回答者が45.0%であり、「生活習慣」では「改善意欲なし」27.3%となっている。</li> </ul> <p>〈特定保健指導〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○平成28年4月～平成29年度3月健診分の特定保健指導対象者は819人で、積極的支援の対象者は193人(24%)、動機付け支援の対象者は626人(76%)である。</li> <li>○各支援の対象者のリスク因子で多いものとして、積極的支援は「血糖+血圧+脂質」「血糖+血圧」等であり、動機付け支援では、「血圧」「血糖」等である。</li> </ul> <p>〈各種がん検診〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○胃がん、大腸がん、肺がん、子宮頸がん、乳がん検診受診率はいずれも国の目標値である50%よりも低い。</li> </ul> <p>〈歯周病検診〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○平成28年度の歯周病検診受診率は、平成27年度から1.1%減少している。</li> </ul>
対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>○医療費データから見えてくる本市の生活習慣病予防及び重症化予防対策として、特定健康診査をはじめ、各種検(健)診のさらなる受診促進及び検(健)診後の適切な保健行動(生活習慣の改善、医療受診等)に繋がる取り組みが必要である。</li> <li>○重複・頻回受診者、重複服薬者について、適切な受診行動を促すとともに、ジェネリック医薬品の切り替え勧奨等により普及促進を図る必要がある。</li> </ul>

## 第2期丸亀市データヘルス計画

### ■各事業の目的と概要一覧

事業名	事業目的	アウトプット	アウトカム
①特定健康診査受診率向上事業	特定健康診査の受診率向上	特定健康診査受診率 10%向上	特定健康診査未受診者数 10%減少
②特定保健指導実施率向上事業	生活習慣病該当者及び予備群の減少	特定保健指導対象者の指導利用率 5%向上	積極的支援及び動機付け支援対象者数 5%減少
③生活習慣病重症化予防事業 1. 糖尿病性腎症重症化予防事業 2. 慢性腎臓病対策事業	糖尿病性腎症患者の病期進行阻止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導候補者の指導実施率 10%</li> <li>・指導実施完了者の生活習慣改善率 70%</li> <li>・指導実施完了者の検査値改善率 70%</li> <li>・対象者への通知率 100%</li> <li>・対象者の医療機関受診率 80%</li> <li>・対象者の保健指導実施率 50%</li> </ul>	指導実施完了者の糖尿病性腎症における病期進行者 0人  次年度の血清クレアチニン値(eGFR値)改善者の割合 15% 血清クレアチニン値(eGFR値)異常値放置者 40%減少
3. KKDA糖尿病治療中断者等への受診勧奨事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健診異常値を放置している対象者の医療機関受診</li> <li>・糖尿病治療中断者の減少</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者への通知率 100%</li> <li>・要指導対象者の保健指導実施率 100%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病治療中断者数 60%減少</li> <li>・HbA1c値異常値放置者数 60%減少</li> </ul>
4. KKDA歯科受診勧奨事業	健診異常値を放置している等、対象者の歯科医療機関受診	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者への通知率 100%</li> <li>・対象者の医療機関受診率 20%</li> </ul>	歯周病自覚症状者数 20%減少
④がん検診受診率向上事業	がん検診の受診率向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者への通知率 100%</li> <li>・がん検診受診率 10%向上</li> </ul>	がん検診受診率 50%
⑤歯周病検診受診率向上事業	歯周病検診の受診率向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者への通知率 100%</li> <li>・歯周病検診受診率 10%向上</li> </ul>	歯周病検診未受診者数 10%減
⑥適正受診促進事業 1. ジェネリック医薬品使用促進事業 (薬剤併用禁忌防止事業、服薬情報通知事業)	ジェネリック医薬品の普及率向上  薬剤併用禁忌の発生件数減少  服薬の適正化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者への通知率 100%</li> <li>・薬剤併用禁忌割合 10%減少</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェネリック医薬品普及率(数量ベース) 80%</li> <li>・併用禁忌薬剤による健康被害 0%</li> </ul>
2. 受診行動適正化指導事業 (重複・頻回受診、重複服薬)	重複・頻回受診者数、重複服薬者数の減少	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導対象者の指導実施率 20%</li> <li>・指導実施完了者の受診行動適正化 20%</li> <li>・指導実施完了者の医療費を指導実施前より 20%減少</li> </ul>	重複・頻回受診者数、重複服薬者数 10%減少
⑦COPD早期発見を目的とする啓発事業	COPD(慢性閉塞性肺疾患)患者の減少	COPD啓発リーフレットの作成及び設置	COPD認知度の向上

# 第3期丸亀市特定健康診査等実施計画

## ■特定健康診査、特定保健指導の目標

本市のこれまでの受診状況を考慮し、2018(平成30)年度から2023年度までの6年間で、以下表のとおり段階的に受診率及び実施率を引き上げていくものとする。

項目	2018 (平成30) 年度	2019 (平成31) 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
特定健康診査の受診率	→					60%
特定保健指導の実施率	→					60%

## 実施方法

### ■特定健康診査実施項目

基本的な健診項目	問診	服薬歴、既往歴、喫煙歴等
	身体計測	身長、体重、腹囲、BMI
	理学的所見	身体診察、聴打診等
	血圧測定	収縮期血圧・拡張期血圧
	肝機能検査	GOT、GPT、 $\gamma$ -GTP
	血中脂質検査	中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール (中性脂肪が400mg/dl以上や食後採血のため、LDLコレステロールの代わりにnon-HDLコレステロールを用いて評価した場合でも、血中脂質検査を実施したとみなす)
	血糖検査	ヘモグロビンA1c(NGSP値)
	尿検査	尿糖、尿蛋白
詳細な健診の項目 (医師の判断による追加項目)	貧血検査	赤血球数、色素量、ヘマトクリット値
	心電図検査	
	眼底検査	
	腎機能検査	血清クレアチニン値

### ■特定保健指導対象者の選定基準

腹囲	追加リスク		④喫煙歴	対象		
	①血糖	②脂質		③血圧	40～64歳	65～74歳
$\geq 85$ cm (男性) $\geq 90$ cm (女性)	2つ以上該当		/	積極的支援	動機付け支援	
	1つ該当		あり			
	該当せず		なし		情報提供	
上記以外で BMI $\geq 25$	3つ該当		/	積極的支援	動機付け支援	
	2つ該当		あり			
	1つ該当		なし		情報提供	
	該当せず		/		情報提供	

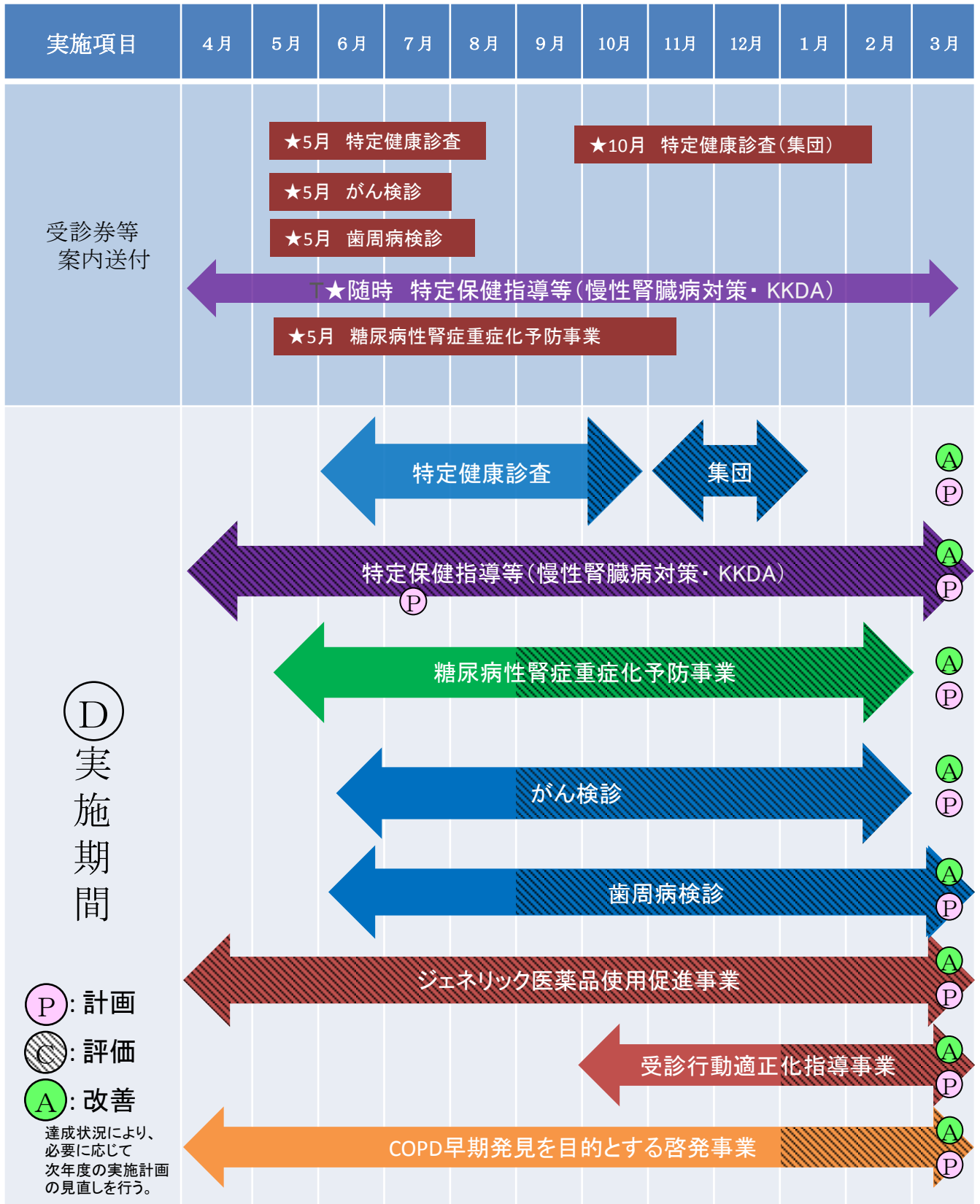
①HbA1c 5.6%以上

②中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満

③収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上



■各事業のスケジュール



国民健康保険 第2期丸亀市データヘルス計画 第3期丸亀市特定健康診査等実施計画 概要版

発行 丸亀市

編集 丸亀市健康福祉部保険課・健康課  
 〒763-8501 丸亀市大手町二丁目3番1号  
 TEL:0877-24-8842